



「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料より

生活科で「あきとあそぼう」の学習をする予定だけれど、評価が不安だな。

例えば、思考・判断・表現においては、①見付ける、②比べる、③たとえる、などと示された分析的に考えること、④試す、⑤見通す、⑥工夫する、などと示された創造的に考えることを踏まえることが大切です。

単元の目標

第1学年 内容(5)「季節の変化と生活」 内容(6)「自然や物を使った遊び」

秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋とその他の季節との違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりして、秋の自然の様子や夏から秋への変化、それを利用した遊びの面白さに気付くとともに、季節の変化を取り入れ自分の生活を楽しくしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしたりすることができるようにする。

単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋の自然の様子や夏から秋への変化、それを利用した遊びの面白さに気付いている。	秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋とその他の季節との違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりしている。	秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、季節の変化を取り入れ自分の生活を楽しくしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしたりしている。
小単元における評価規準	①校庭や公園の秋の自然の様子や特徴、夏から秋への移り変わりに気付いている。	①楽しみたい遊びを思い描きながら、校庭や公園の秋の自然の中から遊びに使う物を選んでいる。 ②諸感覚を生かして、校庭や公園の秋の自然に関わっている。	①秋の自然を楽しみたいという思いや願いをもって、校庭や公園の秋の自然と繰り返し触れ合おうとしている。
	②校庭や公園の秋の自然はいろいろな遊びに利用できることや、遊びを工夫したり遊びを創り出したことへの面白さに気付いている。	③遊びの約束やルールなどを工夫しながら、遊んでいる。 ④比べたり、たとえたり、試したり、見通したりしながら、遊びを楽しんでいる。	②校庭や公園の秋の自然の様子や特徴に応じながら、それらと関わろうとしている。
	③みんなで楽しく遊ぶ際、道具や用具の準備や片付け、掃除、整理整頓をしている。	④遊びには約束やルールや大切なことを守って遊ぶことに気付いている。	③みんなで遊ぶと生活が楽しくなることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。

例) 観点: 「思考・判断・表現」

④比べたり、たとえたり、試したり、見通したりしながら、遊びを楽しんでいる。

☆具体的な児童の姿☆

(例「ドングリボウリング」)



遊びに使う物について、前回と今回、友達と自分などを比べながら、遊びを楽しんでいる。

松ぼっくりに当たったら1点にしよう。

ドングリの帽子の方が小さいから、低い点数にしたらどう?



それなら、松ぼっくりは5点で、ドングリの帽子は1点にしよう。

F児

点数が高いものは、奥や隅の方に置いたらどうかな。

友だちと交流しながら、的や置く場所を比べながら考えたり、もっと楽しくするための点数の設定を考えたりしているな。



因果関係などを見通すとともに、繰り返し試しながら、遊びを楽しんでいる。

この飛ばし方なら奥まで届くかな?

ドングリの飛ぶ距離を予想しながら、どのようにはじくといいか繰り返し試しているな。



こっちのドングリの方が、真っすぐに飛ぶかもしれない。

F児



いろいろな約束やルールなどを試しながら、遊びを楽しんでいる。

このお店に来た人は、どれに当てたら何点なのか知っているのかな?

そうか!何に当てたら何点なのかを書いておかないと、お客さんが分からないな。



F児

説明書を作ってみよう。

F児には、比べたり、繰り返し試したりすることに加え、活動がより楽しくなるように、次の活動への思いや願いが生まれています。このような状況から、「十分満足できる(A)」状況と判断することもできます。

